



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 管理本部長 (氏名) 山本敏哉

TEL 052-351-2211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,095	△30.9	△388	—	△216	—	△210	—
23年3月期第3四半期	8,814	△1.4	301	117.4	511	46.1	542	55.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △740百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 97百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△8.62	—
23年3月期第3四半期	22.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	27,277		23,685		85.9
23年3月期	29,316		24,577		82.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,424百万円 23年3月期 24,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△20.4	△400	—	△200	—	△180	—	△7.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	26,976,000 株	23年3月期	26,976,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,534,971 株	23年3月期	2,534,590 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	24,441,324 株	23年3月期3Q	24,445,640 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
販売実績、受注高及び受注残高（連結）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に若干の力強さが見られはじめましたが、個人消費の弱さに加え、欧米の景気停滞や円高による輸出環境の低迷など、景気の先行きは依然として不透明な中で推移しました。

鋼構造物製造事業におきましては、復興関連予算を含む第3次補正予算の成立など、先行きに若干の期待は持たれますが、公共事業規模は依然として低調な状況が続いており、当第3四半期連結累計期間の総受注高は52億7千万円(前年同期比24億円増・83.7%増)となりました。

また、損益につきましては、工場生産量の落ち込みに加え、厳しい価格競争受注による工事損失引当金の発生等により、当第3四半期連結累計期間は、完成工事高55億円(前年同期比27億2千万円減・33.1%減)、営業損失4億6千万円(前年同期は2億8千万円の営業利益)となりました。

不動産賃貸事業につきましては、賃貸需要の低迷による影響を受けながらも、期間損益は堅調に推移したため、売上高3億5千万円(前年同期比3百万円増・1.0%増)、営業利益2億2千万円(前年同期比1千万円増・9.0%増)となりました。

上記の要因により、当第3四半期連結累計期間における連結損益は、その他を含めまして、完成工事高60億9千万円(前年同期比27億1千万円減・30.9%減)、営業損失3億8千万円(前年同期は3億円の営業利益)、経常損失2億1千万円(前年同期は5億1千万円の経常利益)、四半期純損失2億1千万円(前年同期は5億4千万円の四半期純利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、272億7千万円(前連結会計年度末比20億3千万円減・7.0%減)となりました。

流動資産は、完成工事高の減少に伴う完成工事未収入金の減少などにより128億7千万円(前連結会計年度末比16億7千万円減・11.5%減)、固定資産は、当社半田工場や新本社建屋の設備投資に伴う増加はありましたが、株式市場の継続的な低迷による時価評価額の減少により144億円(前連結会計年度末比3億6千万円減・2.5%減)となりました。

負債は35億9千万円(前連結会計年度末比11億4千万円減・24.2%減)となりました。流動負債は、完成工事高の減少などから工事未払金が減少し、17億9千万円(前連結会計年度末比5億7千万円減・24.2%減)、固定負債は、投資有価証券の時価評価額の減少に伴う繰延税金負債の減少により17億9千万円(前連結会計年度末比5億7千万円減・24.2%減)となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少及び四半期純損失の計上により236億8千万円(前連結会計年度末比8億9千万円減・3.6%減)となりました。この結果、自己資本比率は85.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月14日に公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,498	7,384
受取手形・完成工事未収入金等	5,972	4,467
有価証券	699	599
商品及び製品	42	45
未成工事支出金	141	177
材料貯蔵品	54	57
その他	138	142
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,547	12,874
固定資産		
有形固定資産	4,504	4,686
無形固定資産		
ソフトウェア	29	26
その他	12	10
無形固定資産合計	42	36
投資その他の資産		
投資有価証券	9,512	8,669
長期預金	500	800
その他	209	210
投資その他の資産合計	10,222	9,679
固定資産合計	14,768	14,403
資産合計	29,316	27,277
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,323	1,044
未成工事受入金	392	127
未払法人税等	9	14
工事損失引当金	257	301
引当金	130	86
その他	259	225
流動負債合計	2,372	1,797
固定負債		
退職給付引当金	573	585
引当金	140	145
繰延税金負債	1,487	905
その他	164	158
固定負債合計	2,365	1,793
負債合計	4,738	3,591

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	389
利益剰余金	21,850	21,490
自己株式	△1,426	△1,426
株主資本合計	22,174	21,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,141	1,609
その他の包括利益累計額合計	2,141	1,609
少数株主持分	261	261
純資産合計	24,577	23,685
負債純資産合計	29,316	27,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
完成工事高	8,814	6,095
完成工事原価	7,870	5,864
完成工事総利益	943	231
販売費及び一般管理費	642	619
営業利益又は営業損失(△)	301	△388
営業外収益		
受取利息	34	26
受取配当金	138	149
貸貸収入	11	11
持分法による投資利益	24	—
その他	11	14
営業外収益合計	221	201
営業外費用		
為替差損	1	0
自己株式の取得に関する付随費用	4	3
貸貸費用	2	2
持分法による投資損失	—	10
投資有価証券評価損	2	12
営業外費用合計	11	30
経常利益又は経常損失(△)	511	△216
特別利益		
固定資産売却益	7	—
投資有価証券売却益	37	—
会員権売却益	4	—
清算配当金	—	24
その他	0	—
特別利益合計	49	24
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	1	0
減損損失	—	4
投資有価証券評価損	—	9
退職給付制度終了損	11	—
特別損失合計	15	14
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	545	△206
法人税、住民税及び事業税	4	11
法人税等調整額	△7	△8
法人税等合計	△2	2
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	547	△208
少数株主利益	5	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	542	△210

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	547	△208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△442	△531
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△0
その他の包括利益合計	△449	△531
四半期包括利益	97	△740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93	△742
少数株主に係る四半期包括利益	4	2

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	8,231	351	8,583	231	8,814	—	8,814
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	176	176	△176	—
計	8,231	351	8,583	407	8,990	△176	8,814
セグメント利益又は損失(△)	281	207	489	△2	487	△185	301

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺釘類製造事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△176百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△186百万円等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	5,503	355	5,858	236	6,095	—	6,095
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	166	166	△166	—
計	5,503	355	5,858	403	6,262	△166	6,095
セグメント利益又は損失(△)	△460	226	△234	9	△225	△162	△388

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺釘類製造事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△166百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△162百万円等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高（連結）

(1) 販売実績

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	7,734	87.8	4,846	79.5	9,825	86.9
鉄 骨	496	5.6	657	10.8	730	6.5
小 計	8,231	93.4	5,503	90.3	10,556	93.4
不 動 産	351	4.0	355	5.8	469	4.1
そ の 他	231	2.6	236	3.9	281	2.5
合 計	8,814	100.0	6,095	100.0	11,307	100.0

(2) 受注高

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	2,639	85.1	4,762	86.4	6,437	91.3
鉄 骨	230	7.4	510	9.3	332	4.7
小 計	2,870	92.5	5,272	95.7	6,769	96.0
そ の 他	231	7.5	236	4.3	281	4.0
合 計	3,101	100.0	5,509	100.0	7,051	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)		前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	6,899	91.6	8,522	96.0	8,606	94.5
鉄 骨	632	8.4	353	4.0	500	5.5
合 計	7,532	100.0	8,876	100.0	9,106	100.0